

2020年6月21日

第52回東海ハムの祭典開催について（2020年6月21日）

第52回東海ハムの祭典実行委員会

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関して、6月19日に政府より都道府県をまたぐ移動の自粛が緩和されたことから、第52回東海ハムの祭典実行委員会では2020年6月21日、「第52回東海ハムの祭典（2020年8月23日開催予定）」の実施について検討しました。

現状で、一部イベントの開催を取りやめ、各種運用ガイドライン等に沿った感染症対策を行ったうえで開催することとし、その準備を進めることを確認しました。

つきましては、第52回東海ハムの祭典へご来場、ご出展いただく皆さまへお願いしなければならぬことを以下に列挙いたしますのでご協力いただきますようお願いいたします。

なお、今後、新型コロナウイルス感染症が再流行する等の状況となった場合には、改めて東海ハムの祭典実行委員会でご協議し、内容を変更することがあります。その際には第52回東海ハムの祭典のホームページ(<http://www.tokai-jarl.jp/saiten/>)でご連絡いたします。

●第52回東海ハムの祭典開催に関してお願い（2020年6月21日）

○来場者（一般来場者、出展者、協力者）の皆さまへ

- 3密（「密閉空間（換気の悪い密閉空間である）」、「密集場所（多くの人々が密集している）」、「密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）」）の発生を極力防止するためにご協力ください。（会場内にて東海ハムの祭典実行委員が直接指示することがあります。そのときはご協力をお願いします）
- マスクやフェースシールド等の着用による咳エチケット、手洗い・手指の消毒にご協力ください。（会場入口に消毒液を設置します）
- 入場時の整列や近接した距離での会話等では、社会的距離（ソーシャルディスタンス）として最低1m（できるだけ2mを目安に）の確保にご協力ください。
- 過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした場合、過去2週間以内に同様の症状にある人との接触歴がある場合、または咳等の症状に該当する場合は来場をお避けください。
- 来場前の検温の実施、および入場時の検温にご協力いただき、37.5度以上の発熱が検知された場合には入場をお断りします。

- 保健所等の指導により、会場入場時に「氏名」および「緊急連絡先」等の情報をご記入いただきます。記入いただけない場合には入場をお断りすることがあります。なお、お預かりした情報は、個人情報保護委員会が提供する「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的とした個人データの取り扱いについて」に従って取り扱います。
- 時間によっては、人が滞留しないように段階的な入場をお願いすることがあります。
- 人が密にならないように、入場制限をすることがあります。
- 屋内での飲食は控えていただきます（体調維持のための水分補給を除く）。

○出展者の皆さまへ

- 物販に関わる出展者の皆さまは、マスクやフェースシールド等の着用と手指消毒を徹底していただきます。（マスク、フェースシールド等は出展者にてご用意をお願いします）
- 対面で販売する場合は、アクリル板や透明ビニールカーテンにより購買者との間を遮蔽し、飛沫防止策を行ってください。（アクリル板、透明ビニールカーテン等は出展者にてご用意をお願いします）
- 物販を行う場合は、商品を多くの方が触れないよう工夫をお願いいたします（特に、ジャンク品等は個別にビニール包装する等）。また、多くの方が触れるようなサンプル品・見本品は極力取り扱わない、またはその都度、消毒液等による感染防止対策を行ってください。
- 現金の取り扱いをできるだけ減らすため、キャッシュレス決済を推奨します。現金やつり銭を扱う場合は、トレー上で受け渡しする等、手と手が直接接触することのないようにご協力をお願いします。

○開催を取りやめるイベント等

- 若者向け・子供向けのイベントの開催は中止します。
- 地震体験車「なまず号」の運用は中止します。
（今後、追加・変更となることがあります）

すでに出展申込があった団体・個人の皆さまへは別途ご案内いたします。また、今後申込まないでいただく皆さまは、この内容をご理解いただいたうえで申込みいただくものとします。

（第 52 回東海ハムの祭典に関する各種申込〆切は 2020 年 6 月 30 日です）